



特集

# 農林漁業を体験しよう!

もり  
森林の仕事ガイダンス開催!

林業に就きたい人の総合相談

新連載コラム

農業経営を志す人へ ~農業経営の発展過程と経営管理を考える~

栃木県農業会議 参事兼事務局次長 高田 武

初めてでも  
こんなに  
できるんだ!

2016年11月  
**新発売**

New version

私の頼れる会計の味方!



**農業簿記10** [JA全中推奨]  
農業会計のベストセラー  
標準価格 ¥60,000 (税抜)



**農業日誌V6プラス**  
営農活動のベストセラー  
標準価格 ¥45,000 (税抜)



**スタートパック**  
農業簿記と農業日誌セット  
標準価格 ¥90,000 (税抜)

▶▶▶ 体験版もおすすめです!

- ダウンロードでのご提供  
HPよりダウンロード [www.sorimachi.co.jp](http://www.sorimachi.co.jp)
- CD-Rでのご提供  
下記お問い合わせ先までご連絡ください。

こんな **会計の悩み** にぴったりです!

「農業簿記10」で **一気に解決!**

「何をしたら良いかわからない…」  
 就農したばかりだから経理が不安…

**解決** 初期設から決算書までやることをガイド  
**初めてでも安心して導入できます!**

「興味はあるけどパソコンは苦手…」  
 手書きの計算に時間がかかる…

**解決** パソコン簿記だからラクラク決算書作成  
**計算も転記もパソコンまかせ!**

「旧製品は使っているのだけどやっぱりちょっと不安…」  
 最新の税改正に備えておきたい…

**解決** 充実のサポート体制で安心作業  
**最新税制の申告にスピード対応!**

**しかも!** 経営状況で自由選べる充実機能「青色/白色」「個人/法人」「農業用/一般用/不動産用※」**全てに対応** ※青色申告決算書のみ

↓↓↓ ご注文・お問い合わせは **今すぐ!** ↓↓↓

TEL **03-5475-5301** [平日 9:00-17:30]

FAX **03-5475-5353** [24時間受付]

オンラインショップ <http://www.sorimachi.co.jp/shop>

**88 ソリマチ**

東京本社  
〒141-0022  
東京都品川区東五反田3-18-6ソリマチ第8ビル

各営業所  
新潟本社 大阪ソリマチ さいたまソリマチ  
名古屋ソリマチ 盛岡ソリマチ 熊本ソリマチ  
札幌ソリマチ 広島ソリマチ

02 **林業に就きたい人の総合相談**  
**森林の仕事ガイダンス2017** 全国森林組合連合会

06 **特集 農林漁業を体験しよう!**

08 農業 **練馬区の体験農園から農業を本業に 新天地でレタス農家として奮闘中**  
長野県御代田町 上村 健一郎さん

10 林業 **林業を知ってすぐに行動 体験で感じた魅力に就業を確信**  
千葉県君津市 櫻田 亮さん **表紙**

12 漁業 **子どもの頃から好きだった魚 その魚が身近にある生活**  
神奈川県大磯町 山崎 哲也さん

14 コラム **農園歳時記 第28回 感性にゆだねる** 中村 顕治

15 新連載コラム **農業経営を志す人へ ~農業経営の発展過程と経営管理を考える~**  
栃木県農業会議 参事兼事務局次長 高田 武

18 I・J・Uターナー農林漁業就業相談窓口

**広告**

- ソリマチ株式会社  
16 岩手県一関市/徳島県  
17 長野県長野市/全国農業協同組合連合会  
公益社団法人 大分県農業農村振興公社

iju info (イジュウ インフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国4,000カ所

IJU

検索

雑誌オンライン

検索



# 林業に就きたい人の総合相談 森林の仕事ガイダンス2017

開催

「林業に興味がある」「森林で働きたい」  
そんな希望を持つ全ての人を応援する「森林の仕事ガイダンス」が2017年も開催。  
林業の仕事を知りたい、相談をしたいという人はぜひ参加しよう!

「森林の仕事ガイダンス」は、就業斡旋のためのガイダンスではありません。

入場無料

入退場自由

資格不問

履歴書不要

服装自由

## ●大阪会場

1月28日(土) 13:00 ~ 17:00  
大阪マーチャンダイズ・マートAホール



京阪電車「天満橋」駅東口、地下鉄谷町線「天満橋」駅北改札口から地下通路にて連絡

## ●東京会場

2月4日(土) 13:00 ~ 17:00  
東京国際フォーラムホールB7



JR有楽町駅より徒歩1分、JR東京駅より徒歩5分

Step 1

林業に就きたい全ての人へ  
総合的なガイダンスが開催!

林業に関する総合説明会・相談窓口となる「森林の仕事ガイダンス2017」が、大阪・東京で開催される。「林業ってどんな仕事?」のように興味を持ち始めた人から「早く就業したい!」という意欲の強い人まで、林業に関心を持つ全ての人を対象だ。これをきっかけに林業に就いた人も多いため、興味を持ったならまずは会場を訪れてみよう。

## ⑧集材・搬出

丸太を1か所に集める



## ⑦造材

間伐・伐採した木の枝を切り、規定の長さの丸太にする



## ⑥伐採(主伐)

利用可能な大きさになった樹木を切り倒す



## ⑤間伐

健全な森林にするため、またより良い木を育てるための間引き

## ①植え付け

整地した土地に、苗木を一定の間隔で植える



## ②下刈り

主に梅雨から夏にかけて、苗木の周囲に生える雑草を刈る



## 森林作業のサイクル

優良な木を育てて出荷するのが林業という仕事。その内容は、このサイクルに示したことがメインとなる。他にも林道の整備や倒木の処理なども森林作業に含まれる。

## ③除伐

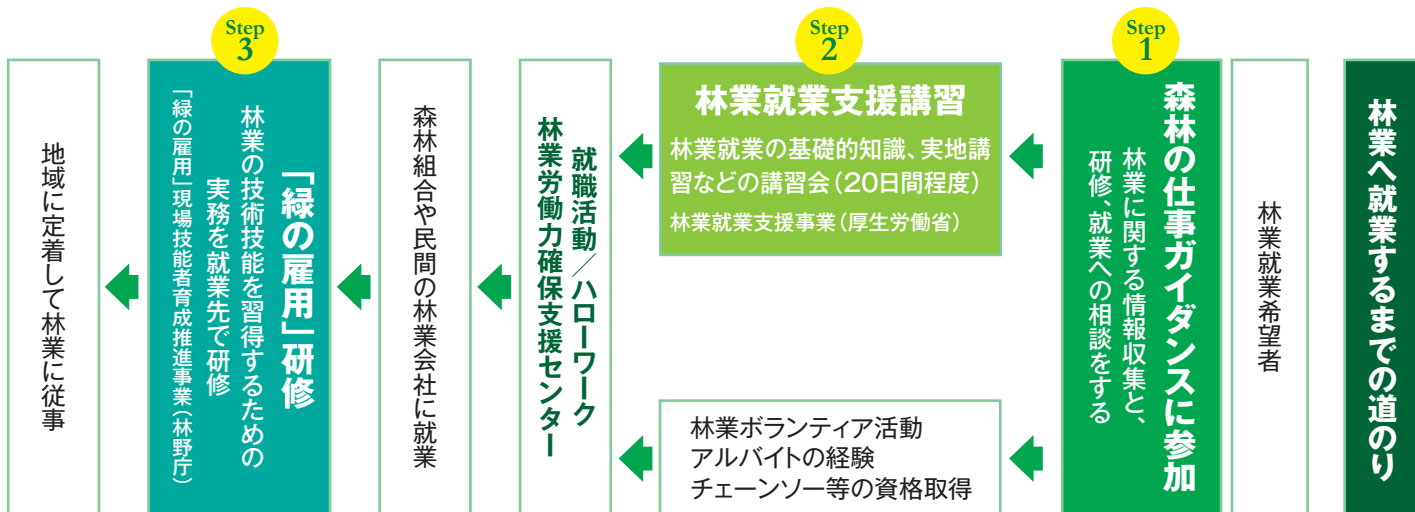
苗木の成長を妨げるほかの樹木や、健全でない立木を取り除く



## ④枝打ち

上質な木を育てるために不要な枝を切り落とす





## 森林の仕事ガイダンスの歩き方

**ガイダンスでできること①**  
オリエンテーションコーナーで林業の基礎を知ろう

会場に着いたら、まずはオリエンテーションコーナーで林業の基礎について学ぼう。分かりやすくまとめられた映像で、普段なかなか見ることのできない林業の実際の仕事ぶりを伝えてくれる。

**トークショーで林業就業者の本音を聞こう**

ガイダンスでできること②

森林の仕事ガイダンスでは「緑の研修生」(5ページ参照)のトークショーを開催予定。林業に就いて間もない緑の研修生が、林業の魅力や驚いたことなどを本音で語ってくれるので、大いに参考になるはずだ。

**ガイダンスでできること③**  
3つの相談ブースで疑問を解消しよう

林業に関する基礎知識を学ぶと、参加者の皆さんの境遇によって様々な疑問や課題が思い浮かんでくるはず。そうしたら、その思いを左に紹介する3つの相談ブースにぶつけてみよう。親身になつて的確なアドバイスをしてくれるぞ。

**都道府県相談ブース**

就業したい地域が絞られている人にオススメなのがこのブース。都道府県ごとに設置されており、各地域の林業の特色や求人についての情報提供をしてくれる。移住に関する相談にも応じてくれるので、就業にグッと近づくことができるぞ。

**全国森林組合連合会総合相談ブース**

まだまだ林業に関する基本的な疑問が残っているという人はこちらのブース。全国森林組合連合会のスタッフが、林業の基礎から業界の現状など様々な疑問に答えてくれる。

**その他こんなコーナーも**

**森林の道具展示コーナー**

作業服やチェーンソーなどの林業の道具一式を展示している。見ていれば就業後のイメージが湧いてくるぞ。

**緑の研修生交流ブース**

各県の「緑の研修生」が相談に乗ってくれるのがこのブース。「緑の雇用」事業を受けての感想や、就業までどんな道すじを辿ったのかなどの体験談は大いに参考になるはず。

# Step 2

## 「林業の仕事に就く第一歩はここから」 「林業就業支援講習」に参加しよう

「林業就業支援講習」は厚生労働省委託事業として全国森林組合連合会が各都道府県にて実施するものです。

原則45歳未満の方を対象に林業の基礎知識、林業体験、職場見学、就業・生活相談を通じて林業への円滑な就業を支援します（なお、この講習は、必ずしも就職を保証するものではありません）。

詳細は左のホームページにアクセス！



チェーンソー講習

林業には欠かせない道具であるチェーンソー。持ち方や刃の角度などの説明を受け、実際に木を切りながら技術を身に付けていく。



実地講習

習得した技術を使い、実際に林内で作業をする。

### ●詳細はホームページをチェック！ 林業就業支援ナビ

林業就業支援講習や、他の講習、ガイダンスなどの情報はこちらのホームページでチェックしよう。各都道府県の林業イベント情報なども掲載している。

<http://www.nw-mori.or.jp/>



林業就業支援講習

検索

### 林業就業支援講習「20日間コース」の実習プログラム例

- 林業就業にかかる基本的な知識の講習
- 安全衛生講習
- 刈払機・チェーンソー作業の講習
- 小型車両系建設機械（3t未満）運転業務の講習 ※カリキュラムの都合上、実施しない県もあります。
- 実地講習
- 林業関係施設見学
- 就業・生活相談



#### 実地講習+資格取得

取得資格：チェーンソー/刈払機/小型車両系建設機械（実施しない県もあります）

講習日数：10～20日間



#### 林業体験（資格取得なし）

屋外作業、施設見学、就業・生活相談。短い期間に充実の林業体験！

講習日数：4～5日間



#### 相談会

林業の現状や仕事内容の説明、就業・生活相談、施設見学等

講習日数：1日

#### 現場の声

**事前に林業を体験することで、スムーズな就職準備ができた！**

今年の秋、林業就業支援講習を自分の生まれ育った地元で受講した。私も含め10人程度の受講生がいた。

初めに林業の基本的な知識や安全についての講義を受けた。林業に興味があり、色々情報収集をしていたが、この講義を受講して、自分で調べるだけではなかなか分からない林業の現状を知ることができた。

刈払機やチェーンソーの講習では、初めは持ち方すらもよく分からなかったが、指導員の方が一つ一つ丁寧に教えてくれたので、基本的な扱い方をしっかりと身に付けることができた。資格も取れたので、就職に向けての自信に繋がった。

山林に出て実際に林業の作業を行う実地講習では、身に付けた知識と技術を用いて、刈払機で雑草を払ったり、チェーンソーで木を切ったりと貴重な体験をすることができた。

林業への就職を考えている方や興味を持っている方は、林業就業支援講習で林業を体験してみるのが良いと思う。就業・生活相談もあるので、就職の準備ができるし、同時に林業という仕事が自分に合うのか事前に確認することもできる。

Step 3

就業後の段階的な育成支援  
「緑の雇用」で確実な技術を



「緑の雇用」現場技能者育成推進事業、通称「緑の雇用」とは、林業事業体を通じて林業に就いた人を支援する国の制度のこと。森林組合や民間林業会社などの林業事業体が新規就業者に研修を行う際、事業体に対して国から補助が出る仕組みになっている。この制度を利用して研修を受ける人を「緑の研修生」という。そのため「緑の研修生」になるには、林業事業体に雇用されていることが必須の条件となる。

「緑の研修生」は、まずは3カ月間トライアル雇用として実地での研修を受け、仕事や職場に合っているかどうかを試すことになる。その後、林業作業士（フォレストワーカー）研修生として、実地研修と並行して「緑の研修生」が集まる集合研修にも参加し、様々な機器の取扱いや安全に関することを学んでいく。1年目、2年目、3年目とプログラム内容が変わっていき、5年以上、10年以上のリーダー向けの研修も用意されているなど、充実の内容となっている。

緑の雇用総合ウェブサイト  
「RINGYOU.NET」

「緑の雇用」事業の詳しい説明はホームページに掲載中。林業に関する様々な情報や、各都道府県の相談窓口も紹介している。



緑の雇用 検索



詳しくは  
ホームページで!

●研修の体系

研修の種類	集合研修	実地(OJT)研修 (月表示：技術習得推進費助成の上限) (日表示：指導費助成の上限)
トライアル雇用	本格就業前に、働き手が仕事や職場に合っているか試す3ヶ月間の就業。	
本格採用前	実施しません。	(最大3ヵ月)(上限60日)

林業作業士(フォレストワーカー)研修

新しく林業の仕事始めた方向け。OJT研修や集合研修を通じて、基本姿勢や基礎力を習得し、職務の能力向上を図ることで、一人前の現場作業員になる能力を身に付けます。

1年目	28日程度 林業作業の基本 【実施する安全講習等】 ・普通救命講習 ・刈払機・チェーンソー使用業務 ・車両系建設機械運転技能講習 など	育成研修 (上限8日)  実践研修 (最大8ヵ月) (上限140日※) ※育成研修を含め、最大140日です
2年目	29日程度 1年目の内容の確認・応用 【実施する安全講習等】 ・不整地運搬車運転技能講習 ・機械集材装置運転業務 など	実地研修 (最大9ヵ月) (上限160日)
3年目	21日程度 1・2年目で身につけた基礎力のさらなる向上 大型機械を使用した林業作業	実地研修 (最大9ヵ月) (上限160日)

現場管理責任者(フォレストリーダー)研修

経験を積み職務力がついてきた方が対象。判断力・指導力向上、現場作業管理などを学び、現場での管理・責任を担える能力を身に付けます。

5年以上	16日程度 【実施する安全講習等】 ・造林作業指揮者 ・はい作業主任者 ・地山の掘削及び土止め支保工作業主任者
------	--

統括現場管理責任者(フォレストマネージャー)研修

現場の管理責任能力のある方が対象。コミュニケーション能力向上、林業の社会的使命、企画・営業・販売などを学び、林業現場の統括管理責任を担える能力を身に付けます。

10年以上	10日程度 【実施する安全講習等】 ・安全推進者養成講習
-------	------------------------------------

スポーツトレーナーの学校に通っていた西村さんは、段取りや細かい作業が得意で「木の素材を見極めて造材したり、効率的に集積する技能を身に付けたい」と話す。学生時代からバレーボールを続けている西村さん。「それぞれの特技を活かすことで仕事の精度も速度も高まります。林業もバレーと同じでチームプレーです」と語る。

前職が板前で手先が器用な今橋さんは「思いどおりに伐倒できたときの達成感はひとしお。林業の醍醐味を感じます。今後はさらにレベルアップして重機の操作技術を極めたい」と話す。



今橋隆宏さん



西村綾佳さん

体力だけじゃない、  
チームプレーが大切

山口県美祢市 カルスト森林組合

現場の声

# 農林漁業を体験しよう！

農山漁村へ移住して、農林漁業へ就業する。その決心をする前に、実際に体験してみることも重要な。東京の練馬区から始まり、各地に広がった「農業体験農園」では、農家の手ほどきを受けながら、野菜栽培を体験できる。都会暮らしを続けながら農作業や収穫の喜びを味わえるのもメリットだ。林業、漁業でも、各地でさまざまな体験コースが実施されており、希望者にとって貴重な機会となっている。こうした体験を経て、農林漁業を本業にした方々を取材した。

## プロの農家が野菜作りを指導 消費者参加型農業の優良モデル

平成8年、日本初となる農業体験農園「緑と農の体験塾」が東京都練馬区にオープン。農業体験農園は、農業者が行う農業経営の中で、利用者が種まきから収穫までの農作業を体験できる農園だ。

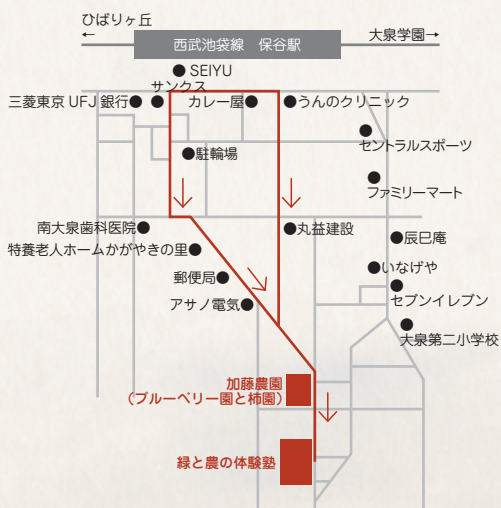
作付作目の決定、種苗や農具等の準備は農園主が行うため、利用者は農園を手ぶらで訪ねてもよく、農業の基礎や作業の手順等の講習も受けられるので、安心して栽培に取り組める。

市民農園では、利用者が自由に耕作するため、病虫害の発生や耕作放棄等のトラブルが生じる場合もある。農業体験農園は、これらの課題を解決する消費者参加型農業の優良モデルとして全国的な広まりをみせ、今では多くの利用者に親しまれている。

昨年5月に政府が策定した都市農業振興基本計画でも、都市住民が農業を体験し農業理解を醸成する場の提供が求められ、その役割を担うものとして、今再び注目を集めているのだ。

### 緑と農の体験塾

平成8年オープン。現在は70aの圃場で150組以上の入園者を受け入れている。ひと区画の広さは30㎡で、美味しさ、安全にこだわった約35種類(年間)の野菜を収穫できる。農園主・加藤義松さんの分かりやすい農業指導や、収穫祭等の多彩なイベントでファンも多く、利用期間終了後の利用者のリピート率はなんと9割以上。農地の多面的機能を活かし、近隣の集いの場や防災訓練の場としても利用されている。





緑と農の体験塾 農園主  
 特定非営利活動法人 全国農業体験農園協会 理事長

加藤 義松さん

東京都練馬区の閑静な住宅街に広がる、約70aの農地。「緑と農の体験塾」は、農業体験農園の先駆けであり、現在は153組の利用者が耕作に取り組む。

「昭和55年に家業である農業を継ぎましたが、都市で農業を続けるには周囲の理解が不可欠でした。理解者を増やす努力をしながら、たどり着いたのがこの農園です」。

農園主の営農計画のもと農業を体験するスタイルは、利用者が自由に耕作する従来の市民農園とは異なる発想に基づいている。

「まず知ってもらいたいのは、農家だって苦労するくらいですから、野菜作りは奥深くて難しいということです。せっかく野菜作りに興味があるのに、環境も整わない中、自己流で挑戦し、挫折する人が多いのはもったいない。体験農園なら必要な設備や農機具が揃っており、手ぶらで来てもらえますし、講習も行いますので、初めてでも高品質の野菜が収穫できます」。

トマト、キュウリ、ナス、カブ、ミズナ等、年間を通して約35種類もの野菜を育てていると聞くと、「大変そう」と感じるかもしれない。しかし、収穫期を除けば2週間に一度の通園でも問題ないという。

「1区画30㎡ですが、1回あたりの作業時間は1〜2時間あれば充分でしょう。それでいて、年間の収穫量は平均約270kgになります。これは厚労省が定める成人の1日の野菜摂取目標量350gを2人分賄える量です。家族で育てれば、野菜が食卓に上った際に話題にできるし、コミュニケーションのきっかけにもなります」。



利用者への連絡用のホワイトボード。

農業・林業・漁業の体験 & 就業情報をチェック！



全国農業体験農園協会  
<http://www.nouenkyoukai.com/>



林業就業支援ナビ  
<http://www.nw-mori.or.jp/>



漁師.jp  
<http://www.ryoushi.jp/>

おすすめ図書

市民参加の経営革命  
 農業体験農園の開設と運営  
 改訂版

特定非営利活動法人  
 全国農業体験農園協会 編

農業体験農園の開設から運営までのノウハウの全てをまとめた一冊。

発行：(一社) 全国農業会議所  
 定価：1,100円  
 規格：A5判 85頁

全国農業図書 検索



利用者の声



太田さん

農園を利用して12年になりますが、育ていく野菜を見ていると、また感動を覚えます。農作業を通して、知り合いもずいぶん増えました。



清水さん

種をまいたらきちんと芽が出てくれるし、とても嬉しくなりますね。丁寧に教えていただけましたので、安心して美味しい野菜が作れますよ。

イベントを通して農業の知識だけではなく、お彼岸や初午(はつうま)のお祝い等、農家に息づく文化まで伝えていくという同園。コミュニティ活動の拠点としても大きな役割を果たしている。

「利用者は30代から70代まで、世代も経歴もさまざまです。そんな方々が助け合い、作業の合間に世間話をして気持ちの良い時間を過ごしている。利用者同士に親睦を深めてもらうため、収穫祭や旅行会等も行っていきます」。



特集 農林漁業を体験しよう！

# 練馬区の体験農園から農業を本業に奮闘中

長野県御代田町 上村 健一郎さん(46歳) 農業歴 8年

「つえむら けんいちろう」東京都出身。中学校までを中野区で過ごし、高校時代から練馬区に引っ越し。農業体験農園を利用するまでは、農業とは無縁の生活を送っていた。

やると決めたらとことんやる！  
体験農園が生き方を変えた

軽井沢駅から、しなの鉄道に乗り14分。

雄大な浅間山の南麓に広がる御代田町は、標高800mを超える高原の町だ。

平成25年に同町に開園した上村農園では、冷涼な気候を活かし、レタス栽培に取り組んでいる。農園主の上村さんは東京都出身で、就農したのは38歳の時。その決断の原点には、体験農園があった。

「ラグビー漬  
けの大学生活を  
過ごし、卒業後  
には職を転々と  
して、練馬区で  
弁当屋を始めた  
のが27歳の時で  
す」。



御代田町から見た浅間山。豊かな自然に上村さんも魅了されたという。

その近所に「緑と農の体験塾」(詳細はP・6を参照)があり、多くの人々で

賑わっていた。

「食に関心がありましたし、初心者でもできるという触れ込みでしたので、利用を決めました」。

それまで「農業とは無縁」の上村さんだったが、すぐに馴染むことができた。

「鍬の使い方、畝の立て方、肥料のやり方等の基礎から、作物の状態を見極めるコツまで、加藤さんに教わったことは大きいです。30種類以上の野菜を育てましたが、初めての収穫の夏、トウモロコシを食べた時の感激は忘れられません」。

野菜作りは発見、驚き、喜びの連続だった。1年の利用更新を8回重ね、「農業を仕事にしたい」という想いが大きくなっていった。そんな時、テレビで御代田町の農業法人(有) トップリバーを知ったことが、次の転機となる。

「意欲的な就農者を見て、居ても立つてもいられなくなりました。加藤さんに相談したところ『生半可な気持ちなら止





近所に住む苗の専門家・長谷川さんは、上村さんにとってトップリバー時代からの先輩で、頼りになる相談相手。

めなさい」と諭され、よく考えて覚悟を決めました」。

説明会時は100名を超えた希望者も、3か月間の研修に進んだのは上村さんを含む8名のみ。

「やはり、体験農園で基礎を身に付けていたことが役立ちました。家族がいたことも大きな支えです」。

### 農業だって利益が出せる仕事 御代田町で描く次のステップ

御代田町に家族で引っ越し、「仕事」として農業に取り組み日々が始まった。「トップリバーでは個人に任せられる部分、裁量が大きいです。農地を借りるところから出荷まで、作業が膨大でした。畑が終われば日報を書き、収量等の統計を取り、役職が上がれば後輩の指導もあります。体験農園とは大違いでした」。

農業と事務作業に追われつつ5年。持って働き続けた。

「今でも加藤さんが様子を見て来てくれます」という上村さんの前には、約4.7haの圃場が広がる。3年前の営農開始時は約2.5haで「当初は農地をなかなか借りられなかった」ものの、道路の草刈り、溝さらい等の地域活動に参加し、野菜を地主に届ける等、地域を大切にして信頼を得てきた。何より、真摯に農業に取り組み姿が認められたことが大きい。

「レタス約3.1haに加え、キャベツや非結球のサニーレタスを作っています。レタスは二毛作で5〜6月、9〜10月が収穫のピーク。朝4時半からヘッドライトを頼りに作業が始まります」。

社員1人とパート5人を雇い、1日に200ケース・2400玉をトップリバーを通して販売している。


独立にあたっては、農業機械等の設備投資に就農支援資金を利用し、初年度こそ青年就農給付金（経営開始型）を受給したものの、それは1年間のみ。上村さんが強調するのは「農業は利益が出せる仕事にできる」ということ。



レタスは切り口から乳液のような液体（ラクチュコピクリン）が出るため、カゴ詰めの前に洗浄が必要となる。

**農業体験農園 農園主の声**

### 農業を始める人たちの手本になってほしい



「緑と農の体験塾」にいた頃の上村さんは、農業で分からないことがあればすぐに聞きに来てくれるなど、意欲的な若者として印象に残っています。就農してからは電話で話したり、お互いの農園に行き来するなど、今も交流が続いています。

上村さんは独立してから、農業経営者として本当にたくましくなりました。移住・就農を考えている人々にとってのお手本となれるよう、これからも頑張ってくださいね。

緑と農の体験塾 農園主 **加藤 義松 さん**

「今後は「人を育てることに注力したい」という上村さん。東京で育まれた農業への情熱を、この町で次の世代へと繋ぐ。

「努力をすれば報われる、儲かるということも知ってもらいたいです」。


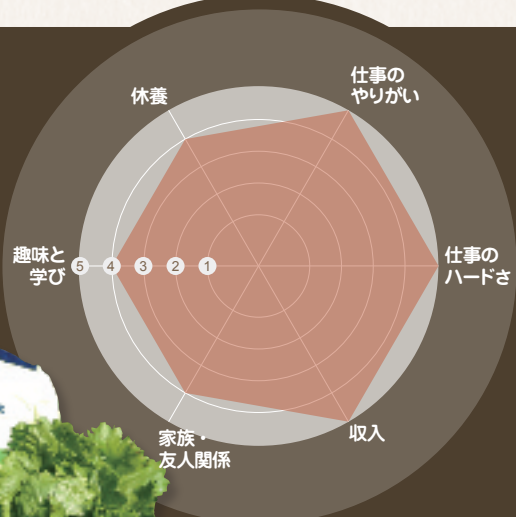
「ずっと中古車を使っていたので感慨深いですね」。



## Interview 軽井沢に近く自然・気候は抜群 ストレスなく暮らせています

農繁期は3時半に起床し、4時半には作業を開始します。休憩と昼食の2時間を除き、19時までには仕事。これが休みなく続きます。その分、冬の農閑期にしっかり休みを取りますね。またこの期間を求人活動に充て、東京の「新・農業人フェア」等に参加することもあります。

この町に移住して8年経ちましたが、御代田町は自然豊かでありながら学校や病院、ショッピングモールも近く、コンパクトにまとまっていて住みやすいです。子どもたちも“第2の故郷”として馴染んでくれました。

特集 農林漁業を体験しよう！

# 林業を知ってすぐに行動 体験で感じた魅力に就業を 確信

千葉県君津市 櫻田 亮さん(34歳) 林業歴3年

「さくらだりょう」神奈川県横須賀市出身。地元で育ち、就職していたが、山の仕事について調べるうちに林業への就業意欲が増し、開催時期が近いという理由で千葉県で開催された林業就業支援講習を受講。平成26年6月に千葉県森林組合に就職し、現在は「緑の雇用」の林業作業士3年目。

## 林業のかつこよさに惹かれ就業 現在は学ぶことの面白さを追求

遡ること3年前、倒れる木の圧倒的な存在感と空気を震わせる地響きの迫力を体感した櫻田さんは「かっこいい。自分もこういうことをやりたいと感じました」と、初めて林業を体験した林業就業支援講習(詳細はP・4を参照)を振り返る。

自動販売機の商品補充を仕事としていた櫻田さんだったが、登山を趣味としていたこともあり、いつからか山で働く仕事に関心を持ち始めていた。林業に関する知識は全くなかったが、インター



伐倒する方向について、先輩作業員と相談する櫻田さん(左)。

ネットで検索するうちに林業就業支援講習の存在を知り、千葉県で開催された平成26年1月の講習に参加。その縁により、横須賀市から千葉県君津市へ移住し、千葉県森林組合に就職することとなった。

「支援講習では教わることで全てが新しい体験だったので、驚きながら楽しんでいました。講習期間中には、林業で働きたいという気持ちは固まっていましたね」。

取材時には職場の先輩も同席していたにも関わらず、事務所がある君津市への移住について「特に地域的な思い入れがあったわけはありません」と語る櫻田さん。あつけらかなとした物言いだが、現在の充実した生活については満足している様子だ。

「20代の頃から、少し田舎寄りの土地で生活したいという気持ちを持っていました。ここでは地元では見なくなった田んぼの風景があり、職場もいい人ばかりなので毎日楽しく暮らしています」。



指導員の声

イメージと実際は違うからこそ積極的に体験を！



林業就業支援講習や緑の雇用で講師をしています。櫻田君が林業就業支援講習に来たときは千葉では珍しく大雪が降っていて、講習終了後に他の受講生がワイワイ話している中、真っ先に帰って行ったのを覚えてます(笑)。最近インターネットが発達したからか、林業の知識を持った受講生が多いという印象を受けます。それでも、例えば山に良いイメージがあっても仕事とできるかどうかはまた別ですので、それを確かめる意味でもまずは体験してほしいと思いますね。

千葉県森林組合南部支所事業課長安全管理指導専門家  
木村 正敏 さん

取材時には、2〜3人で構成される3つのチームが現場に入り、それぞれの担当場所で作業に取り掛かっていった。仕事中は厳しさを持って真剣に取り組み一方、休憩中には冗談を言い合う明るい職場である。こうした環境で3年が経ち、自然を相手とする仕事特有の、暑さや寒さ、虫との戦いなども経験したが「辞めたい」という気持ちは全くない」と断言する櫻田さんだ。

就業後も続く育成支援 スキルアップと環境貢献を誓う

櫻田さんは千葉県森林組合に採用されると同時に林業就業者の育成支援事業である「緑の雇用」(詳細はP.5参照)の研修生となった。研修生は、林業の担

手として機器の実践的な使用方法を学び、林業現場における戦力となるよう長期的な視点で育てられていくこととなる。

「木を切る作業にしても最初の2〜3ヵ月は先輩と一緒に作業してましたが、それ以降は一人でやるようになりました。どんどん新しいことを学んでスキルを磨いていきたいです。特に機械に乗って操作したいという気持ちは強いですね」。

櫻田さんは現在、「緑の雇用」における林業作業士3年目として林業用大型機械の操作方法を学ぶなど、基礎の次を目指す段階にある。取材時の現場では事前に切り倒した木を林道沿いに集積する作業を行っており、その中で櫻田さんは木を機械で引つ張るためのロープの管理



↑大きな木が倒れていく瞬間(上写真)。「ドーン!」という地響きは迫力の一言。  
←木を切り倒した後は、運搬しやすいようチェーンソーで枝葉を落としていく(左写真)。

や、チェーンソーで木の長さを切りそろえる作業などを行っていた。大型の機械を操作していったのは熟練した先輩作業員であり、作業効率や安全優先のため櫻田さんがこの機械を操作できるチャンスが頻繁にあるわけではないが、緑の雇用を通じた新たなスキルの習得に意欲を持って取り組んでいる。

林業とは木材を生産する産業であると同時に地域の環境保全を担うという側面も併せ持つ。健全な森林は動植物を育て、山崩れを防止する。そして、豊かな山に降った雨は栄養を川に運び、魚介類の生育にも影響を与える。

「自然環境が、自分たちの手によって継続しているんだなという意識はすごくあります。間伐で切る木を選ぶ際にも、どれを残せばうまく成長していくかを考えるようになりました。林業を3年経験して、見え方も変わってきたと思います」。

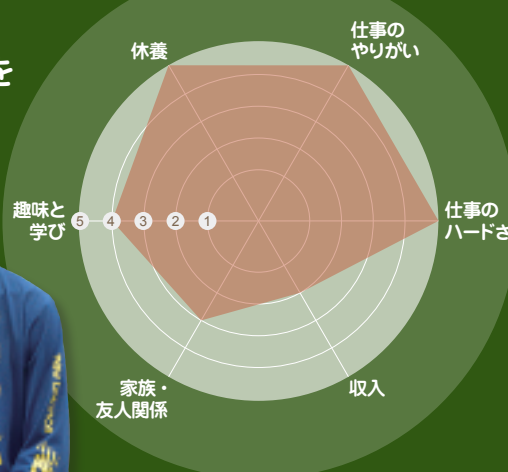
今春からは後輩が入り、教える機会ができたことで自身の復習にもなっているという櫻田さん。飽くなき向上心で、巡り合えた林業という天職の醍醐味を味わう日々である。



ザウルスロボと呼ばれる林業機械で集材。

Interview やりがいは100%オーバー！  
興味があるなら思うままに行動を

自分にとって、林業のやりがいは100%を超えています。木材価格の上昇は関係者のたれもが願っていると思いますが、作業員の年齢層は若返ってきているので、自分も頑張って会社を盛り立てていきたいと思っています。動かないと何も始まらないので、自分は林業を知ってすぐに林業就業支援講習を受けました。林業に興味を持った方がいるのなら、それはすでに一歩を踏み出しているのと同じだと思うので、その次の一歩も自分が思うとおり動いてみれば良いと思います。



# 子どももの頃から好きだった魚 その魚が身近にある生活

神奈川県大磯町 山崎 哲也さん(33歳) 漁業歴 8年

【やまざきてつや】東京都町田市出身。海のない環境で育ちながらも、幼少期から魚を中心に生物が好きで、「魚に携わってみたい」との思いから大学では水産学を学ぶ。卒業後は海から離れるものの、魚への気持ちが褪せることがなく、職業体験を経て漁師の道を歩み出した。10月には第一子となる女兒が産まれ、私生活でも充実した日々を送っている。

## 年を取ってから後悔したくない 部門責任者から一転

神奈川県南西に位置する小田原漁港は、相模湾を望み西に箱根、南には熱海と湯河原があり、相模湾を中心とした好漁場に恵まれる。都心へのアクセスの良さなどから県西地区水産物の流通拠点として栄えてきた歴史をもつ。そんな小田原漁港に水揚げをしている(有)二宮漁場で働いている山崎哲也さんは、平成20年9月に職業体験を経て、翌年の平成21年2月から中郡(大磯・二宮)地域に



年間約8千トンの鮮魚類の取り扱いがある。

移住し、漁師として活躍している。魚が好きで、もっと魚を学びたい、研究したいという気持ちから大学では水産学を専攻。2年次からは岩手

県大船渡市にあるキャンパス(現在は研修・研究施設としてのみ利用)で学ぶこととなり、内陸育ちであった山崎さんにとって一気に海に近い生活環境へと変化。そこで初めて漁業に触れることになる。

「大学の先輩から地元漁師の漁を手伝えば魚を分けてもらえるという話を聞き、何回か定置網漁を手伝ったことがあります。ですが、寒いし手は痛いしで、これは仕事としてやるべきじゃないと思っていましたね」と当時の心境を振り返る。

大学卒業後は実家へ戻り、一度はホームセンターに就職し、部門責任者となったが、働いて行く中で「魚に関する仕事がしたい」という気持ちが高まり、魚に携わる仕事を探し始める。探していく中で、魚に一番近い職業である漁師に再び魅力を感じ始め、学生時代に仕事としては考えられなかった漁師の道を模索することとなった。

漁業就業について調べていく中、イン



# 魚



小田原港の競りは6時からスタートするので、開始時間に向けて魚の陸揚げや選別などの作業を行っていく。捕ってきた魚は基本的にはその日の競りで売れてしまう。

ターネットで(有)二宮漁場の求人情報を発見する。資料請求をしたところ、徳江社長から直接電話があり、「興味があるなら一度話を聞きにおいで。漁業は経験してみないことには分からない部分があるから、まず一度船に乗ってみな」との誘いがあり職業体験として漁に同行する運びとなった。

職業体験では学生時代に定置網漁を経験していたことが幸いし、大きな苦労や困難などといった懸念材料はなく、より一層漁業の現場で働きたい意志が固まった。前職の都合もあり2カ月ほど同社に連絡できず、「これはちよつとダメかな」と不安になったが、連絡してみると「漁師になりたい気持ちがあるなら、少し遅くなっても構わないから待っているよ」という話をもらい、そこまで言ってもらえるならば迷う必要もないと決心。その後、2回目の職業体験を経て、漁師へ就業に至ったのである。

### 自分で捕った魚を売る仕事に高いやりがいを感じる

漁師となって8年が経った山崎さん。



船上で捕った魚の血抜き処理なども行う。

漁師生活について「好きな魚に触れられるので、仕事に対する充実感が高いです」と笑顔で語る。特に自分が処理した魚に高

「これから漁師を志している人は、まず漁業という仕事を体験してみることだと思えます。もしダメだと感じたら他の職種へ方向転換しても良いのですから。」



競りが始まると市場は一層慌ただしくなる。

値が付いたり、安値であったとしても魚屋に「この前の魚、卸した寿司屋で評判が良かったよ」などと声をかけてもらうと「やつて良かったな」と充足感が得られるという。自分で捕った物を売ることになったやりがいと喜びに浸れるという。漁師の仕事は独立型と雇用型があり、山崎さんは(有)二宮漁場に所属する雇用型となる。雇用型は会社員なので、福利厚生制度があり、給料制となる。親族や知人に漁師がいるなら色々な知識やサポートが得られるが、漁師について何も分からない状態で飛び込むというのは不安だ。漁業を全く知らない人には雇用型を勧めたいと山崎さんは言う。

### 社長の声

#### 漁業において職業体験の重要度は非常に高い



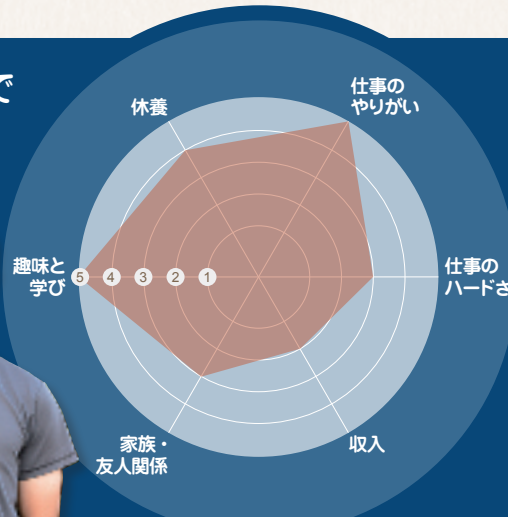
彼は元々魚好きな上、定置網漁経験者ということもあり適性の良さを感じました。こちらに来てもらいたかったので、最初の体験から入社まで半年くらい待ったのを覚えています。彼は経験者だったのでなかったのですが、漁業はイメージと違う部分が結構あり、臭いや汚れのほか、作業も重労働です。そのギャップから体験後に諦める人もいます。なので、職業体験に参加して現場を知るといことは重要と言えます。定置網漁は転職組、若い人が多いですよ。

二宮漁場  
徳江 好春 さん

た山崎さんの様に、通常の漁に同行して職業体験をするという取組みは多くの漁場が行っているという。求人を出している漁業者に問い合わせてみて確認してみるといいだろう。いきなり通常の漁に同行するのはちよつとハードルが高いと思う人は、全国の漁業組合や自治体などで体験・研修プログラムを用意して体験者を募集しているので、自分に合った職業体験を利用するのが漁業就業への道となるのは間違いない。

### Interview 好きな魚に関わっていられるので仕事に対する充実感が高いです

夜中から漁を始めるので昼夜逆転の生活です。まず、0時に会社へ集合し、車で小田原港まで移動した後、簡単な準備をして出港します。40分ほど漁場へ移動し、網を仕掛けておいた漁場で作業を行います。出港から帰港までは平均3.5時間ほどで、港に戻ってからは陸揚げと選別作業をして競りに魚を出します。競りが終わった後は会社まで戻って網の修繕や事務仕事をし、9時半くらいに終業となりますが、帰宅しても日中なので買い物や役場へ行ったりできるのは便利だと感じています。



# 感性にゆだねる

中村 顕治

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。ブログ「食うために生きる一脱サラ百姓日記」<http://blogs.yahoo.co.jp/tamakenjijibaba>

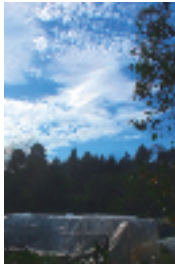


前々回「食うという事」と題して書いた。今回その延長という形で僕の思いを若い人に伝えてみたい。ここでいう「食う」には二つの意味がある。働いて生活を成り立たせるという意味。もうひとつは食うことによって身体を作る、即ち健康で日常生活を送るという意味。

電車に乗るのが年に一回という僕は世間の実情を新聞、テレビ、本で知る。そして思う。昔よりずっと良くなった部分、逆に悪くなった部分、半々なこと。あらゆるものが便利になった。個人の住宅も会社のオフィスマも通勤電車も、僕の若い頃に比べ格段に美しく立派になった。そういえば東京の地下鉄トイレが温水洗浄便座になるというではないか。僕はウーンと驚く。

しかしどうも個人に幸福感は充分行き渡っていない。四十年前、僕の三十歳時代に比べ会社勤めの中にある不自由感は強いようだ。その不自由から逃れるための手段として「田舎暮らし」がある。どこにどんな物件があるか。僕の時代は新聞の不動産「三行広告」だけが手掛かりだった。今はネットで自由自在だ。しかも移住希望者には行政からの援助も。

ところが情報過多がかえって邪魔するのか、行動になかなか移せず「耳年増」になる人がけっこういる。十年以上も田舎暮らしガイドブックを読んでいるなんて人もいるらしい。人生、慎重であることは大切。が、



人間ときには「軽率」であつてもよい。慎重から生まれる幸運とは別に軽率から生まれる幸運も不思議なもので存在する。僕がそうだった。石橋を何度も叩き、結局渡らなかつた人生は寂しくないか。



次に僕が述べたいのは文字通り「食」に食うことの大切さだ。「人間は食べた物それ自体だ」と言われる。ヒトの生命力は、普段の食生活がどうか、身体活動をどれだけしているかに関係していると僕は思う。

だが新聞を見てもテレビを見ても溢れんばかりのサプリメント広告である。あるいはたった一週間で十キロ痩せたなんて話である。「一点豪華・性急主義」は、こと食品と運動に関しては通用しない。これが若い頃からの僕の考えだ。好き嫌いなく何でも食べる、毎日体を動かす。これを僕は通してきた。

風邪は万病のもとと云うが、僕は便秘は万病のもとと考える。外から取り込んだ物の不要部分は外に出してやらねばならない。大雨でぬかるんだ畑をほっておくと野菜は根腐れを起こす。最近、腸の秘めたるパワーがしきりと伝えられるようになった。免疫



力とも関係するらしい。僕は朝食後すぐにキッチリ出る。便秘をしたことは：一回だけある。

九十年代、何度かロシア旅行をした。その旅行でただ一度の便秘を経験した。酒は度数の高いウオッカ。向こうの流儀では水割りなんてものはなくストレートだ。ソ連崩壊直後のあの国の食生活は粗末で、酒のつまみも同様。新鮮な野菜がない。ハイパーインフレで、南の方から運ばれて来る胡瓜一キロが老人の年金一ヶ月分に相当するとも言われていた。かくして僕は異国で便秘とイボ痔になった。野菜の大切さを実感した。

今そばにいる女性が言う。あな たつて、頭痛、肩こりなし、風邪を引かず、おなかをこわさない。そして決まって言うことは、肉、魚、野菜、何でも食べること、特に野菜はしっかり食べること。



ねえ、それって誰かに教わったの、本か何かで勉強したの？僕はそれに答える。ふふつ：本能さ。

三食きちんと野菜と果物を食べている。この原稿を書いている時点で言うなら南瓜、牛蒡、サツマイモ、ゴーヤ、里芋、アシタバ、インゲン、ピーマン、ナス、ネギ、大根、ヤーコン、玉ネギ、生姜、落花生、枝豆、イチジク、ナツメ、ポポー、サルナシ、柿。乳製品も欠かさず食べる。

本能さ：彼女の問いにそう答えた僕ではあるが、それを「感性」と言い換えてもいい。感性は自然に身を委ねる所に育つ。雨に濡れ、風に吹かれ、強い日差しに焼かれ、しびれる寒さに抱かれ、ときには背丈を越す焚き火の炎に向き合い、火を発見した原始の人類に想いを寄せてもみる。他者からの甘言に乗らない。楽しんで何でも食べて、しっかりと動いて、出すべきものを定時的に出し、出した後の心地よさを知る。

どこかに移住したい、田舎暮らしを始めたい。そう願うときにも感性は大切だろう。退屈な人生の中でのいつときの思いつき、憧れではない。 「軽率」でもよいと書いたことと矛盾するようだが、そうではない。僕の言う感性とは人に追随せず、自分の意思でそれをなし、良い結果、悪い結果、全てを自分の責任とする「覚悟」のことである。



悪い結果、全てを自分の責任とする「覚悟」のことである。



# 農業経営を志す人へ

## ～農業経営の発展過程と経営管理を考える～

第1回



解説

高田 武 (たかた・たけし)

栃木県農業会議 参事兼事務局次長

昭和54年4月に栃木県農業会議に就職し、農業者年金、農地法等の業務、農業法人協会等農業者組織の運営等を担当。特に、家族経営協定、複式農業簿記の記帳指導や税務指導、集落営農・女性起業の運営、農業経営の法人化・運営指導の分野に実践的な知見を有する。

著書

『よくわかる農家の青色申告』『農業者のための消費税の届け出から申告まで』『複式農業簿記実践テキスト』(以上、全国農業会議所) 他

### 農業経営の発展過程と経営管理

#### ステップ1 個人経営

☑ 経営と家計の未分離状態

(どんぶり勘定・白色申告・就業環境の未整備)

#### ステップ2 個人経営

☑ 経営と家計の分離の展開

(収支計算・青色申告・家族経営協定等就業条件の整備)

#### ステップ3 個人経営

☑ 経営と家計の分離の発展

(複式簿記・青色申告)

☑ 家族経営協定の実践

(部門・役割分担、給与制、休日制、労働保険・退職金等就業環境の充実、経営継承・相続対策の検討)

☑ 雇用の導入

(ゆとりある時間の確保、雇用者に対する経営者責任の自覚)

#### ステップ4 法人経営

(法人化によりよい経営・生活のための手段)

☑ 経営と家計の完全分離

☑ 家族経営協定の充実した実践

(法に基づく就業条件・環境の充実、部門・役割分担の明確化)

☑ 法人化のメリット確保

(経営継承・経営後継者の確保対策、経営多角化・規模拡大の優位性、雇用・より優秀な人材の確保、経営哲学・経営戦略の構築、社会貢献)

☑ Big で Good な経営

はじめに

これまで、お会いした多くの素晴らしい農業経営者や法人経営者には、共通していることがあります。それは、確固たる自分の人生目標を持ち、農業経営を通して、これを実現していることです。

経営者は、ありたいと思う農業の姿を描き、しっかりとした経営哲学・理念を掲げ、自ら判断し、選択し、決定しなければなりません。

経営の主な要素は、「ヒト、モノ、カネ、情報」です。人事・労務管理(家族や従業員の就業条件等)、生産管理(土地・機械・施設・家畜・果樹等)、財務管理(簿記・資金・税務等)、販売・購買管理、情報管理など、多くの要素について、経営者は全体を把握し、上手に管理していかなくてはなりません。

経営管理では「PDCAサイクル」という考え方が基本です(PはPlan、DはDo、CはCheck、AはActionの略)。つまり、計画↓実行↓評価↓改善↓計画と、繰り返し改善に努める

ことが重要なのです。

経営管理では数字で物事の計画を立て、結果を分析することが大切であり、簿記記帳が経営改善の基礎となります。

また、「経営は人づくり」といわれるように、人材の育成が大切です。家族や従業員の健康に留意しつつ、経営を支える家族など個人の地位や役割を明確化し尊重することが重要です。経営の発展段階に応じて、給与制、休日制、年金・退職金制度等の就業環境を確立し、よりよい生活を営める経営を作りあげましょう。

これから4回にわたり、農業経営の発展過程に応じた経営管理の留意点をお示しします。新規就農をめざす皆さんには、今後の就農から経営発展への道筋を展望するにあたって、参考としていただければと思います。

#### 新規に農業を始めた人へ

新規に農業を始めた人や経営の

引継ぎを受けた人は、その事実があった日から1カ月以内に税務署長に、「個人事業の開業・廃業等届出書」、「給与支払事務所等の開設・移転・廃止届出書」を提出します。

#### 発展段階「ステップ1」

個人経営(経営と家計の未分離状態)

— どんぶり勘定・白色申告・就業環境の未整備状態 —

財務管理(簿記・資金・税務等)の課題

簿記記帳とは数字で農業経営を把握することです。それが生産管理などの改善にもつながります。

経営開始にあたっては、資金が必要で、自己(家計)資金が借入金か、いずれにしても数字による資金管理が大切になります。

農業経営者は、1年間の農業所得額・所得税を計算し、納税しなければなりません。申告には白色申告と青色申告(特典あり)があり、白色申告者にも簿記記帳・領収書等書類の保存が義務化されています。

申告にあたって、青年就農給付金を受給した人は、「準備型」の場合は「雑所得」、「経営開始型」の場合は、独立経営であれば「農業所得」、親元などで就農し事業専従者となっていれば「雑所得」として申告しなければなりませんので注意して下さい。

労務管理(家族等の就業条件)の課題

白色申告では、家族従事者に対

して実際に報酬を支払っていても費用とはなりません。所得計算で専従者控除(50万円・配偶者86万円)をすることができません。なお、青色申告では、適正な金額であれば全額必要経費に算入できます。

経営開始の初期段階では、配偶者・後継者に十分な報酬を支払うことが難しいでしょうが、自由に使えるお金を決まった日に支払えるように、財務管理と合わせて改善します。

休日の確保も大切な問題です。農業外では休日があるのはあたりまえですから、「農業では無理です」では済まされません。人生を豊かにするために、経営部門の状況に応じた工夫をして定期的な休日を確保しましょう。

新規就農後すぐに青色申告をする人は多くありませんが、簿記記帳にもとづく経営改善を積み重ね、経営と家計の分離、青色申告のステップに進むようにしましょう。

#### 参考図書

平成28年度版  
よくわかる農家の青色申告

発行：(一社)全国農業会議所  
定価：800円  
規格：A4判・135頁

※お求めは、お住まいの都道府県の農業会議へご注文いただくか、全国農業図書のHPからお申込みください。

全国農業図書 検索





# 君のチャレンジを全力で応援します 東北のど真ん中“いちのせき”

見て、ふれて、さわって、体験して、実感してください。

まずは、見てみることから始めませんか。

市内の新規就農者や移住者先輩方との

交流・ふれあいをとおして実感してください。

実感が感動に、そして感激……

モニターツアー、見学会、体験会、

交流会を開催しております。

ご連絡をお待ちしております。

就農から、住まい探しをはじめとした生活支援まで、  
専門の支援員が直接あなたを最後までサポートします。



お問い合わせ先

## 一関市農林部農政課

〒021-8501

岩手県一関市竹山町7番2号

☎ 0191-21-8421 FAX 0191-21-4221

E-mail nosei@city.ichinoseki.iwate.jp

## 「とくしま漁業アカデミー」 平成29年度研修生 募集中!

徳島県で漁業を学べ、  
就業のチャンスを得ることができる  
「とくしま漁業アカデミー」を平成29年4月に開講します。

### ココがポイント!

- ① 海上実習、種苗生産、六次産業化などの多彩な講座
- ② 様々な漁業を体験し、目指す就業スタイルが決定できる「進路選択オリエンテーション」をはじめとする「オーダーメイド型」の実習や漁業に必要な資格取得を支援
- ③ 漁村に暮らしながら漁業が学べる「漁村滞在プラン」を準備
- ④ 「各種支援制度」により、「研修開始から漁業就業」まで、研修生を強力にサポート
- ⑤ 研修修了後は、さらなるレベルアップに向け、「漁業人材育成プログラム」に基づくフォローアップを実施



### 1 募集人数 5名程度

### 2 研修概要

- (1) 研修期間：原則1年間（平成29年4月から平成30年3月まで）
- (2) 研修内容：座学（30日程度）、現場実習（160日程度）、資格取得（10日程度）

### 3 募集期間

平成29年3月10日まで

### 4 応募資格

- ① 平成29年4月1日現在で満18歳以上の者
- ② 徳島県内の市町村に住民登録を行っている者、又は確実に行う者
- ③ 研修修了後に徳島県内で漁業就業する者

### 5 選考方法

「書面審査」と「面接審査」の結果等を総合的に判断する選考審査を随時実施します。

### 6 応募手続

#### (1) 応募に必要な書類

- ① 受験申請書
- ② 志望理由書

#### (2) 「受験申請書・志望理由書」の入手方法

- ① 徳島県ホームページからダウンロードしてください。
- ② 徳島県水産振興課にお越しいただき、入手してください。
- ③ 徳島県水産振興課に郵便で請求してください。

郵便で請求するときは、封筒に「受験申請書・志望理由書請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（82円切手を貼ったもの）を必ず同封して、請求してください。

#### (3) 「受験申請書・志望理由書」の提出方法

郵送又は持参により提出してください。  
郵送の場合は、封筒に「受験申請書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により、提出（募集最終日の消印まで有効）してください。  
持参の場合は、月曜日から金曜日（国民の祝日・休日を除く）の午前9時から午後5時までに提出してください。

### 7 研修期間中における支援制度

一定の要件を満たす方につきましては、研修期間中の生活資金として、月額12.5万円の給付を受けることができる「就業準備給付金制度」が利用できます。

### 【書類の郵送又は持参先、及びお問合せ先】

〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地

徳島県水産振興課 振興流通担当

電話：088-621-2472 ファクシ：088-621-2863

e-mail : suisanshinkouka@pref.tokushima.jp



全農は、全国のJAとともに  
地域農業の担い手に出向くJA担当者「TAC」の  
活動を展開しています。

Tとことん、A食って、Cコミュニケーション

全農 とことん会ってコミュニケーション

**役割**

地域農業の担い手に訪問してご意見・ご要望をうかがい、誠実に応えます。  
地域農業の担い手の経営に役立つ各種情報をお届けします。  
地域農業の担い手のご意見を持ち帰り、JAグループの業務改善につなげます。

**就農される方、移住される方  
TACは皆さんを応援します!**

**LINEスタンプ  
販売中!**

若手農業者の皆さんとTACなど、  
JA職員の皆さんのコミュニケーション  
ツールとして、是非ご活用下さい!



**LEEコラボワークウェア  
販売中!**

全国農協青年組織協議会の  
ご意見を反映させたつなぎです。  
全農とLEEのコラボで作製しました!



**長野県 長野市**



ながのご縁を



信都・長野市

はじめませんか

**農業**

長野市は  
新規就農者のみなさんを  
応援します

長野市で農業をはじめようとお考えの方  
長野市では、青年就農給付金事業  
または長野市独自の新規就農者  
支援事業などの支援制度により  
あなたの就農を応援します!

問合せ先

長野市 農林部農業政策課

TEL.026(224)5037 (直通) FAX.026(224)5113

HP:<http://www.city.nagano.nagano.jp>

E-mail:[nosei@city.nagano.lg.jp](mailto:nosei@city.nagano.lg.jp)

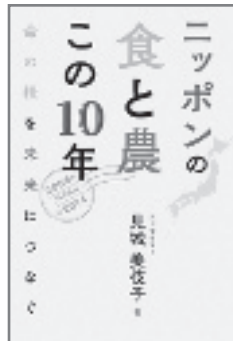
※12月刊行予定

**はじめてのパソコン農業簿記  
改訂7版**

ソリマチ(株)「農業簿記10」体験版CD-ROM付

ソリマチ(株)の農業簿記ソフト「農業簿記10」に対応した最新版。前半で簿記の基本、後半でパソコン簿記を学習できるよう構成した演習用テキストで、パソコン簿記を始めたい人に最適な入門書です。

図書コード: 28-43  
定価: 2,800円  
規格: A4判



**ニッポンの食と農 この10年  
~命の糧を未来につなぐ~**

著者は、子供を育てながらマスコミや講演活動など幅広い分野で活躍する見城美枝子氏。「未来につなげる日本の食と農のあり方」を見据え、応援メッセージ・提案にあふれた1冊となっています。

図書コード: 27-19  
定価: 1,500円  
規格: B6判・256頁

**企業の農業参入の手引**

農業参入に関心を持つ企業等のみなさんに、農業に関する基礎的知識と、農業参入の流れや方針、事業計画作成のポイント、参入後の留意点等について分かりやすく解説しています。

図書コード: 26-41  
定価: 700円  
規格: A4判・48頁



**多視点型農業マーケティング  
—6次産業化へのヒント77—**

農業マーケティングの先駆者・平岡豊氏の「実践型農業マーケティング」の続編。「生産条件不利地域は品質条件有利地域」「産地間競争から産地間協調」等、経営や地域おこしのヒントが散りばめられています。

図書コード: 26-30  
定価: 933円  
規格: 新書判・197頁



農と食の明日を築く

**全国 農業 図書**

**■お申し込みは都道府県農業会議へ**

発行 一般社団法人 全国農業会議所

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

全国農業図書

検索



活用しよう!! WEB iju info  
URL: <http://web-iju.info/>



●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定=定住情報、就=就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住・交流総合案内窓口	定		011(251)1055	札幌市中央区北1条西7丁目1 プレスト1・7ビル4階
青森県	移住・交流総合窓口	定		017(734)9174	青森市長島1-1-1 県庁南棟3階
岩手県	定住・交流サポートセンター	定		019(629)5194	盛岡市内丸10-1 岩手県政策地域部地域振興室内
	(公財)ふるさといわて定住財団		就	019(653)8976	盛岡市大通3丁目2番8号 岩手県金属工業会館6階
	いわてU・Iターンサポートデスク		就	019(621)1171	盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階ジョブカフェいわて内
秋田県	(公財)秋田県ふるさと定住機構		就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
	NPO法人秋田移住定住総合支援センター	定		018(893)3981	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ1階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023(630)3083	山形市松波2-8-1 県庁内
福島県	ふるさと福島就職情報センター・福島窓口		就	024(525)0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階
	福島県観光交流局観光交流課	定		024(521)7286	福島市杉妻町2-16
栃木県	栃木県総合政策部地域振興課	定		028(623)2236	宇都宮市鳩田1-1-20 県庁内
	とちぎジョブモール		就	028(623)3226	宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル1階
静岡県	“ふじのくにに住みかえる”静岡県移住相談センター	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁西館6階くらし・環境部政策監内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-10-27 カネヨビル4階
新潟県	新潟県民生活・環境部新潟暮らし推進課Uターン促進班	定		025(280)5635	新潟市中央区新光町4-1
	新潟県U・Iターンコンシェルジュ新潟事務局	定	就	025(374)7410	新潟市中央区上大川前通7番町1230-7 ストックビル鏡橋3階
富山県	富山暮らし・しごと支援センター富山オフィス	定	就	076(431)3691	富山市宝町1-3-10 明治安田生命富山ビル8階(株)パソナ・富山内
石川県	いしかわ就職・定住総合サポートセンター	定	就	076(235)4540	金沢市石引4-17-1
	(公財)いしかわ農業総合支援機構		就	076(225)7621	金沢市鞍月2-20
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構	定	就	0776(43)6295	福井市手寄1丁目4-1 アオッサ7階
長野県	長野県企画振興部地域振興課(信州暮らし案内人)	定		026(233)1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県産業労働部労働雇用課		就	026(235)7118	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	清流の国づくり政策課移住定住まちづくり室	定		058(272)8078	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
	岐阜県地域しごと支援センター		就	058(278)2024	岐阜市藪田南5-14-12 岐阜県シンクタンク庁舎2階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3300	津市羽所町700 アスト津3階
	三重県地域連携部地域支援課	定		059(224)2420	津市広明町13
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075(441)6624	京都市上京区出水通小路東入ル丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
	京都ジョブパーク農林水産業コーナー		就	075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 12階
奈良県	奈良県 県・市町村ワンストップ窓口	定		0744(48)3016	橿原市常磐町605-5 総合庁舎3階
	奈良しごとiセンター	定	就	0742(23)5730	奈良市西木辻町93-6 エルトピア奈良1階
和歌山県	和歌山県過疎対策課移住推進班	定		073(441)2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山県ふるさと定住センター	定		0735(78)0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県農業大学校就農支援センター		就	0738(23)3488	御坊市塩屋町南塩屋724
	わかやま定住サポートセンター	定	就	073(422)6110	和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857(24)4740	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0120(841)558	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
島根県	(公財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課	定		086(226)7862	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階
	岡山県労働雇用政策課		就	086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県地域力創造課	定		082(513)2581	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	広島県無料職業紹介所		就	082(513)3422	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	やまぐち暮らし総合支援センター	定	就	083(976)0277	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1丁目61番地 徳島駅クレイメントプラザ5階
香川県	かがわ就職・移住サポートセンター	定	就	087(832)3900	高松市番町4-1-10 県庁東館4階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1丁目5番19号 愛媛県商工会連合会館3階
	ふるさと愛媛Uターンセンター		就	089(913)8686	松山市湊町3丁目4番地6 松山銀天街GET!4階
高知県	高知県移住・交流コンシェルジュ	定	就	088(823)9336	高知市丸ノ内1-2-20 高知県庁3階
	高知県事業承継・人材確保センター(U・Iターン就職支援室)		就	088(855)7748	高知市本町2-2-29 畑山ビル5階
佐賀県	さが移住サポートデスク	定	就	0952(25)7551	佐賀市城内1-1-59 新行政棟1階
長崎県	ながさき移住サポートセンター(長崎本部)	定	就	095(894)3581	長崎市江戸町2丁目13 県庁内
熊本県	熊本県企画振興部地域振興課	定		096(333)2135	熊本市中央区水前寺6-18-1
	熊本県Uターン事務所		就	0120(827)867	熊本市中央区水前寺1-4-1 水前寺駅ビル2階 ジョブカフェくまもと内
大分県	おおいた産業人材センター		就	0120(119)201	大分市中央町3-6-11 ガレリア竹町内
	おおいた暮らし相談窓口(大分)	定		097(506)2038	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階大分県企画振興部まち・ひと・しごと創生推進室
宮崎県	宮崎ひなた暮らしU・Iターンセンター宮崎本部	定	就	0985(27)3685	宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスタジアム番館「KITEN」3階みやざきJOBパーク+内
鹿児島県	鹿児島県企画部地域政策課	定		099(286)2424	鹿児島市鴨池新町10番1号

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

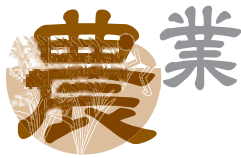
地方就職支援コーナー〔地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供（国の機関）〕	03 (6402) 5194	東京都港区芝大門1-3-4 芝大門ビル3階
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03 (4335) 1982	東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階
移住・交流推進機構（JOIN）	03 (3510) 6581	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

●道県I・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農＝農業就業情報、林＝林業就業情報、漁＝漁業就業情報、定＝定住情報、求＝地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道移住情報コーナー	農			定	求	011 (204) 5089	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所室内
	北海道ふるさと移住定住推進センター「だんご交流テラス」	農	林	漁	定	求	090 (1541) 0011	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
青森県	あおもりUターン就職支援センター					求	03 (3238) 9990	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 青森県東京事務所内
	青森暮らしサポートセンター（首都圏ブース）	農	林	漁	定		090 (6342) 6194	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岩手県	岩手県Uターンセンター（東京）	農			定	求	03 (3524) 8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわて暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		080 (8871) 1741	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮城県	みやぎ移住サポートセンター（東京）	農	林	漁	定	求	03 (6734) 1344	東京都千代田区大手町2-6-4
	みやぎ暮らし相談センター	農	林	漁	定		090 (1559) 4714	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120 (122) 255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	あきたで暮らし！Aターンサポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (9292) 5195	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山形県	秋田県大阪事務所					求	06 (6341) 7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
	山形県Uターン情報センター					求	03 (5212) 8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	やまがたハッピーライフ情報センター	農	林	漁	定	求	03 (6269) 9533	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	山形県大阪事務所	農					06 (6341) 6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前ビル第1ビル8階
福島県	福が満開、福しま暮らし情報センター	農	林	漁	定	求	03 (6551) 2989	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
茨城県	いばらき暮らしサポートセンター	農	林		定		080 (9552) 5333	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いばらき移住・就職相談センター	農	林		定	求	03 (5212) 9088	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 茨城県東京事務所内
栃木県	とちぎ暮らし・しごと支援センター	農	林		定		080 (9502) 5985	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03 (3546) 8511	東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー 5/13 1・2階
山梨県	やまなし暮らし支援センター	農	林		定		03 (6273) 4306	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまなしU・Iターン就職情報コーナー大阪	農	林			求	06 (6344) 5961	大阪市北区梅田1-1-3-2100 山梨県大阪事務所内
富山県	富山くらし・しごと支援センター 白山オフィス					求	0120 (108) 2550	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山くらし・しごと支援センター 有楽町オフィス				定	求	080 (8870) 2456	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
石川県	いしかわ移住Uターン相談センター	農	林	漁	定	求	03 (6734) 1497	東京都千代田区大手町2-6-4
	いしかわ移住Uターン相談センター(ILAC東京)	農	林	漁	定	求	090 (1541) 8786	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構 東京オフィス	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4322	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ふるさと福井移住定住促進機構 大阪オフィス	農	林	漁	定	求	06 (6226) 1688	大阪市中央区瓦町2-2-14 福井県大阪事務所内
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03 (6274) 6016	東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル4階
岐阜県	清流の国さふ 移住・交流センター	農	林		定	求	080 (7749) 3317	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
三重県	ええとこやんか三重 移住相談センター	農	林	漁	定	求	080 (9512) 5093	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
新潟県	にいがたUターン情報センター	農	林	漁	定	求	03 (5771) 7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟県ネスバス2階
	新潟県U・Iターンコンシェルジュ 東京事務局	農	林	漁	定	求	03 (6734) 1358	東京都千代田区大手町2-6-4 (株式会社バソナグループ本部内)
	にいがた移住支援デスク・コスムにいがた (表参道オフィス)	農	林	漁	定		03 (3479) 1415	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟県ネスバス2階
	にいがた移住支援デスク・コスムにいがた (有楽町オフィス)	農	林	漁	定		090 (1657) 7263	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
静岡県	静岡U・Iターン就職サポートセンター	農	林	漁	定	求	0800 (800) 6617	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル6階 東海道沿線東京支店内
奈良県	奈良県ふるさと人材相談窓口(奈良県東京事務所内)				定	求	03 (5212) 9098	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 奈良県東京事務所内
	和歌山県	和歌山県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9057
	わかやま定住サポートセンター（東京）				定		03 (6269) 9883	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと暮らし情報センター				定		06 (4790) 3000	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
鳥取県	鳥取県移住定住サポートセンター（東京）	農	林	漁	定	求	0120 (372) 315	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	鳥取県移住定住サポートセンター（大阪）	農	林	漁	定	求	0120 (928) 480	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（東京）				定	求	0120 (60) 2357	東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（大阪）				定	求	0120 (70) 2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー（広島）	農	林	漁	定	求	082 (541) 2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
岡山県	岡山県企業人材確保支援センター 東京ランチ					求	03 (5212) 9080	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 岡山県東京事務所内
	岡山県企業人材確保支援センター 大阪ランチ					求	06 (6131) 6390	大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル1階 岡山県大阪事務所内
広島県	広島県ふるさと就職情報コーナー					求	03 (3580) 0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 22階 広島県東京事務所内
	ひろしま暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		080 (5873) 3296	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06 (6345) 5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
山口県	やまぐち暮らし東京支援センター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4887	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまぐち暮らし大阪支援センター	農	林	漁	定	求	06 (6341) 0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪営業本部内
徳島県	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農				求	03 (5212) 9022	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	住んでみて徳島で！移住相談センター					定	090 (7720) 7047	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	徳島県大阪本部徳島Uターンコーナー	農	林				06 (6251) 3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
	香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9100
	うどん県・香川暮らし相談コーナー				定		080 (2125) 1634	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	06 (6281) 1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	愛媛県東京事務所	農			定	求	03 (5212) 9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	愛媛ふるさと暮らし応援センター				定		080 (7749) 3244	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	愛媛県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06 (6441) 2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	高知県東京事務所				定	求	03 (3501) 5541	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル7階
	高知県移住相談窓口	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4626	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	高知県移住・交流コンシェルジュ（東京窓口）	農	林	漁	定	求	03 (3561) 8417	東京都中央区銀座1-3-13 The ORB Premiere(高知県アンテナショップ「まるごと高知地下1階」)
	高知県事業承継・人材確保センター					求	03 (6206) 1707	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル7階 高知県東京事務所内

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
佐賀県	高知県大阪事務所				定		06 (6244) 4351	大阪市中央区本町2-6-8 センバセントラルビル1階
	大阪ふるさと暮らし情報センター(毎月第4金土曜日出張相談窓口)	農	林	漁	定	求	088 (823) 9336	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階
	さが移住サポートデスク(東京)				定	求	090 (1657) 8205	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
長崎県	ながさき移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	080 (7735) 3852	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
熊本県	長崎県大阪事務所					求	06 (6341) 0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
	熊本県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (3572) 5022	東京都中央区銀座5-3-16
	くまもと移住定住支援センター	農	林	漁	定	求	080 (2125) 1656	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
大分県	熊本県大阪事務所	農					06 (6344) 3883	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (6862) 8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
	おおいた暮らし相談窓口	農	林	漁	定	求	080 (7731) 8944	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮崎県	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	06 (6345) 0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092 (721) 0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
	宮崎県東京事務所	農	林	漁	定	求	03 (5212) 9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階
	宮崎ひなた暮らしUJターンセンター	農	林	漁	定	求	03 (6273) 4200	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	宮崎県大阪事務所	農			定	求	06 (6345) 7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
鹿児島県	宮崎県福岡事務所					求	092 (724) 6234	福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
	鹿児島県ふるさと人材相談室(東京)	農	林		定	求	03 (5212) 9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
	かごしま「よかとこ」暮らし支援センター				定	求	080 (7731) 7915	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	鹿児島県ふるさと人材相談室(大阪)	農			定	求	06 (6341) 5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8  
 中央労働基準協会ビル2階 (一社) 全国農業会議所内  
 TEL: 03 (6910) 1133 (相談用) <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター	011 (271) 2255	(一社) 北海道農業会議	011 (281) 6761 (直)
(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131	(一社) 青森県農業会議	017 (774) 8580 (直)
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	(一社) 岩手県農業会議	019 (622) 5825 (直)
(公社) みやぎ農業振興公社	022 (275) 9192	(一社) 宮城県農業会議	022 (275) 9164 (直)
(公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	(一社) 秋田県農業会議	018 (860) 3540 (直)
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	(一社) 山形県農業会議	023 (622) 8716 (直)
(公財) 福島県農業振興公社	024 (521) 9848	(一社) 福島県農業会議	024 (524) 1201 (直)
(公社) 茨城県農林振興公社	029 (239) 7131	(一社) 茨城県農業会議	029 (301) 1236 (直)
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9511	(一社) 栃木県農業会議	028 (648) 7270 (直)
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	(一社) 群馬県農業会議	027 (280) 6171 (直)
(公社) 埼玉県農林公社	048 (558) 3555	(一社) 埼玉県農業会議	048 (829) 3481 (直)
(公社) 千葉県園芸協会	043 (223) 3008	(一社) 千葉県農業会議	043 (222) 1703 (直)
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	(一社) 東京都農業会議	042 (525) 0780 (直)
神奈川県立かながわ農業アカデミー ※ 1	046 (238) 5274	(一社) 神奈川県農業会議	045 (201) 0895 (直)
(公財) 山梨県農業振興公社	055 (223) 5747	(一社) 山梨県農業会議	055 (228) 6811 (直)
(一社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	(一社) 岐阜県農業会議	058 (268) 2527 (直)
(公社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	(一社) 静岡県農業会議	054 (255) 7934 (直)
(公財) 愛知県農業振興基金	052 (951) 3626	(一社) 愛知県農業会議	052 (962) 2841 (直)
(公財) 三重県農林水産支援センター	059 (848) 1226	(一社) 三重県農業会議	059 (213) 2022 (代)
(公社) 新潟県農林公社 青年農業者等育成センター	025 (281) 3480	(一社) 新潟県農業会議	025 (223) 2186 (直)
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	(一社) 富山県農業会議	076 (441) 8961 (直)
(公財) いしかわ農業総合支援機構	076 (225) 7621	(一社) 石川県農業会議	076 (240) 0540 (直)
(公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8311	(一社) 福井県農業会議	0776 (21) 8234 (直)
(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (231) 6222	(一社) 長野県農業会議	026 (234) 6871 (直)
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	(一社) 滋賀県農業会議	077 (523) 2439 (直)
(公社) 京都府農業総合支援センター	075 (417) 6847	(一社) 京都府農業会議	075 (441) 3660 (直)
大阪府都市農業参入サポート窓口 ※ 1	06 (6210) 9596	(一社) 大阪府農業会議	06 (6941) 2701 (直)
(公社) 兵庫みどり公社	078 (361) 8116	(一社) 兵庫県農業会議(ひょうご就農支援センター)	078 (391) 1222 (直)
(公財) なら担い手・農地サポートセンター	0744 (21) 5020	(一社) 奈良県農業会議	0742 (22) 1101 (代)
(公財) 和歌山県農業公社	073 (432) 6115	(一社) 和歌山県農業会議	073 (428) 4165 (直)
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8349	(一社) 鳥取県農業会議	0857 (26) 8371 (直)
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2870	(一社) 島根県農業会議	0852 (22) 4471 (直)
(公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	(一社) 岡山県農業会議	086 (234) 1093 (直)
ひろしましごと館 農業就業相談コーナー ※ 1	082 (224) 0121 ※ 2	(一社) 広島県農業会議	082 (545) 4146 (直)
(公財) やまぐち農林振興公社	083 (924) 8100	(一社) 山口県農業会議	083 (923) 2102 (直)
(公財) 徳島県農業開発公社	088 (621) 3083	(一社) 徳島県農業会議	088 (678) 5611 (直)
(公財) 香川県農地機構	087 (831) 3211	(一社) 香川県農業会議	087 (812) 0810 (直)
(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542	(一社) 愛媛県農業会議	089 (943) 2800 (直)

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	(一社) 高知県農業会議	088 (824) 8555 (直)
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	(一社) 福岡県農業会議	092 (711) 5070 (直)
(公社) 佐賀県農業公社	0952 (20) 1590	(一社) 佐賀県農業会議	0952 (20) 1810 (直)
(公財) 長崎県農林水産業担い手育成基金	0957 (25) 0031	(一社) 長崎県農業会議	095 (822) 9647 (直)
(公財) 熊本県農業公社	096 (213) 1234	(一社) 熊本県農業会議	096 (384) 3333 (直)
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	(一社) 大分県農業会議	097 (532) 4385 (直)
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2011	(一社) 宮崎県農業会議	0985 (73) 9211 (直)
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	(一社) 鹿児島県農業会議	099 (286) 5815 (直)
(公財) 沖縄県農業振興公社	098 (882) 6801	(一社) 沖縄県農業会議	098 (889) 6027 (直)

※1 指定法人ではありませんが、就農相談を行っています。※2 平日10:00～17:30



●新規就業希望者の相談窓口  
 一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター  
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13  
 三会堂ビル  
 TEL: 03 (5545) 1617  
<http://www.ryoushi.jp/>



●新規就業希望者の相談窓口  
 林業労働力確保支援全国センター  
 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12  
 コープビル 全国森林組合連合会内  
 TEL: 03 (3294) 9713  
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	事業実施主体	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218
	岩手県漁業協同組合連合会	019 (626) 8082
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 6777
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (431) 9595
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8818
	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
中部	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業担い手確保・育成支援協議会	052 (971) 3501
	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
近畿	大阪府漁業協同組合連合会	072 (422) 4763
	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2202
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013
中国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	08514 (2) 1832
	広島県漁業協同組合連合会	082 (278) 5588
	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212
四国	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (933) 5127
	高知県漁業協同組合	088 (854) 3600
九州	福岡県漁業協同組合連合会	092 (713) 1162
	佐賀県漁業就業者支援協議会	0955 (72) 2565
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	熊本県漁業協同組合連合会	096 (356) 8551
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	宮崎県漁業就業者確保育成センター	0987 (22) 2058
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (813) 0026
	沖縄県漁業者確保・育成支援協議会	098 (860) 2600

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (688) 6633
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3270
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (212) 6295
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
神奈川県	神奈川県森林組合連合会	046 (228) 1774
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7711
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1226
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 0307
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6538) 7524
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0742 (27) 4860
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (225) 9382
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	082 (541) 6187
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (622) 8158
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (732) 5450
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (25) 7133
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804



元気です!

# おんせん県おおいた

おおいたで農業を始めませんか?  
充実した研修制度で、**全力**就農サポートします!



**技術習得研修制度が、ますます充実**

## 就農学校・ファーマーズスクール

新たに農業を始めようとする方が技術を学び、スムーズに就農できるよう、地域の主な農産物の研修施設・制度を整備しています。

MEMO H28.9.1 時点

◎ H22 からの研修生数 (県計)  
82 組 115 名 (県外: 41 組 61 名)  
※既に 35 組 50 名 が就農!

「就農学校」・「ファーマーズスクール」の整備状況 (H28.8.8現在)

■ 就農学校 ■ ファーマーズスクール(FS)

- 大分 味一ねぎ トレーニングファーム (宇佐市: かねぎ)
- ぶどうの学校 (宇佐市)
- 宇佐市FS (ぶどう)
- 中津市梨学校
- 日田市FS (えのき茸)
- 玖珠町FS (ピーマン、白ねぎ、トマ、キュウリ)
- 九重町トマトFS
- 由布市FS (梨、ほうれんどう、いちごナス、多品目露地野菜)
- とまご学校 (竹田市)
- 国東かねぎ トレーニングファーム (国東市)
- 国東花学校 (国東市: 花き)
- 国東市FS (国東市: ミニトマト)
- 特産いちご学校 (杵築市)
- 大分市FS (いちご、ニラ)
- 臼杵市アグリ起業学校 (ピーマン)
- 臼杵市FS (ピーマン、露地野菜 (有機野菜))
- 津久見市FS (かんきつ類 (ハウスみかん、温州みかん、不知火、サンクイーン))
- 佐伯市FS (いちご、アスパラガス、ニラ、施設柑橘 (みかん))
- インキュベーションファーム (豊後大野市: ピーマン)

アグリチャレンジスクール「新規就農コース」(豊後高田市: いちご、白ねぎ、花き、有機野菜など)

例えば、**臼杵市アグリ起業学校 (臼杵市)**に入校すると

専任講師が専用施設でピーマンの基礎から教えます

- 研修期間** 1月から12月までの1年間
- 研修内容** 担当区画を任ざられて栽培、収穫、病虫害防除など実習しながら模擬経営。農業経営の座学研修も充実。卒業後はすぐに就農します。

西日本一の夏秋ピーマン産地となっている大分県のピーマンは市場から高い評価を受けており、販売面も安心です。

**四期生募集**  
四期生募集期限: 平成 29 年 8 月末まで  
募集人数: 3 組 6 名で 3 組以内 (1 名受講可も)  
応募資格: 1 組のうち、1 名は概ね 45 歳以下



ピーマンの仲間募集中心!

## 研修施設の説明会に参加し、情報収集を開始しよう!

おんせん県おおいた就農応援フェア

大分県 経営体 検索



東京会場	平成28年12月10日 (土)	12:00 ~ 16:00	アーバンネット神田ビル 2階
福岡会場	平成29年 2月26日 (日)	13:00 ~ 16:30	福岡天神センタービル 4階

※上記相談会には、県内の農業法人に就職を斡旋する無料職業紹介所も参加します。

### 1 day 農業体験・就農セミナー in 神戸

平成29年	1月28日 (土)	10:30 ~ 16:00	兵庫県神戸市 (株)キャルファーム神戸
-------	-----------	---------------	---------------------

問合先 大分県新規就業・経営体支援課 ☎ 097-506-3586  
公益社団法人 大分県農業農村振興公社 ☎ 097-535-0400